

# 大人の 社会見学

鹿屋の地で育まれた  
名品・名産・名所などの  
よかもんをご紹介します

## 山宮神社



串良町細山田3530



ナビゲーター  
鹿屋市  
文化財保護審議会委員  
田畑博司さん  
たばたひろし



細山田の国道から少し入った小高い丘に鎮座する「山宮神社」。創始は古く正確な年代は不詳ですが、素戔鳴尊スサノノミコトを祭神として建立されています。

ナビゲーターを、細山田在住の田畑博司さん(76歳)にお願いしました。

「旧社殿は、平成5年の台風13号で町指定天然記念物の杉(樹齢約450年、高さ30m)5本が倒れて倒壊しました。ただ、周辺住宅に被害が全く出なかったことは神様のお陰かも知れません。



せん。現在の社殿は、倒木した神木を一部使って、平成6年に立て替えたものです。

山宮神社では約400年の歴史を持つ『春祭り』が有名で、五穀豊穣、家内安全などを祈念して2月第3日曜日に行います。また『春祭りに伴う芸能(正月踊り、かぎ引き、田打ち)』は、昭和37年に県の無形民俗文化財に指定されています。

芸能をそれぞれ説明すると、『正月踊り(棒踊り)』は、3つの集落の棒踊りで構成され3尺棒や6尺棒を打ち合いながら勇壮に踊り、奉納します。

『かぎ引き』は、山から切り出した落葉樹を6集落が雄かぎと雌かぎに分かれて2回勝負で引き合います。2度勝つと豊作となり、引き分けでも双方が豊作になると言われています。

『田打ち』ですが、残された地域は珍しく、県の無形民俗文化財の指定を受けられた要因であると思います。これは、太郎と次郎に扮する神官が、正月踊り、かぎ引きで荒れた地を、流暢な鹿児島弁でユーモラスに話しながら地をならしていきます。最後に、宮司が種まきを行い今年の豊作を祈願します。

また、最近子どもが少なく継承問題も抱えています。地元の小・中学校では伝統を守るため、総合学習や運動会、文化祭などの様々な場で芸能を披露し、本当に感謝しています！今年も「山宮神社春祭り」が2月21日に行われます。